

市長との約束 2021



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

産業振興局長

寺田 洋一

約束内容	コロナ後を見据えた産業振興策の構築と実践
達成目標	産業振興策として産学官金の連携による新たな試み等、これまでとは違った取り組みを見出し、事業者が実践できるような事例を一つでも多く積み重ねていきます。
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★☆☆
達成状況	多くの方の生の声を踏まえた現状把握と今後の対策を考えることはできた。これからの施策で普遍的なものとしてのSDGs、キーワードとしてのヒューマン・デジタル・グリーンが不可欠であることは計画等でオーソライズできた。ただし、事業者の連携とまでには行かなかった。
今後の課題解決策	コロナ禍でなかなか接触が難しい環境ではあったが、前向きな取組はできている。今後、新たな開発や販路開拓等、事業の再構築を念頭にした支援が必要となってくる。

約束内容	コロナ後を見据えた地域資源活用と産業人材の育成と確保
達成目標	産業振興計画の肝は「ヒト・連携（つながり）」であり、人と資源は、どの産業においても基盤（ベース）となっていることから、横断的に業種にとらわれない大崎らしい・大崎らしさが発揮できるような人材の育成や確保を推進します。
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★☆☆
達成状況	人・連携をテーマに様々な場面や事業所に出向き、前向きな議論をしている。これから、資金・人等、地域資源の活用と人材確保に向けたベースをしっかりと構築するため、時間をかけながら、こまめにフォローをしつつ応援していきたい。
今後の課題解決策	コロナ等制約がある中で、各分野の事業者と議論をしたが、厳しい状況を反映してか、行政への期待が大きいものであった。また、地域経済再生アドバイザーを活用しながらも、事業者と共通理解のもと、連携、協働により、この難局を乗り切っていきたい。